

ご挨拶

わが国では、人口減少及び少子高齢化が全国的な課題となっており、多くの地方公共団体がさまざまな政策を打ち出してその対応にあたっているところですが、本市におきましては子育て世代の転入が続いており、市全体の人口のみならず、年少人口も増加傾向のまま推移してきております。

しかし、核家族化や地域とのつながりの希薄化等によって、乳幼児と接する機会が少ないまま親となり、出産や育児に対して不安や孤立感を抱く保護者が増えるなど、子どもたちを取り巻く環境は大きく変わってきており、子育て支援のニーズも多様化しております。

そのため、本市では平成27年度に、「子どもと子育てを地域で支えるふれあいのまち みさと」を基本理念とした、「みさとこどもにこにこプラン」を策定し、子ども・子育て支援及び次世代育成支援を総合的に推進してまいりました。

このたび、第1次プランの計画期間が満了となることから、令和2年度からの5年間を計画期間とする「第2次みさとこどもにこにこプラン」を策定いたしました。第1次プランの基本理念を引き継ぎつつ、「すべての家庭が安心して子育てできる支援体制づくり」など7つの基本目標を設定し、「虐待防止対策の強化」や『子どもの居場所』づくりの整備・推進、「親子の孤立防止」など、8つの施策を重点的取り組みとして位置づけております。

「ふるさと三郷 みんながほほえむまちづくり」の実現に向け、市民の皆様と力を合わせて、総合的、効果的に本プランを推進してまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、多くの貴重なご意見を賜りました三郷市子ども・子育て会議委員の皆様をはじめ、アンケート調査、パブリックコメント等を通じてご協力いただきました市民の皆様、関係者の皆様に、心から感謝を申し上げます。

令和2年3月



三郷市長 木津雅成